

チャレンジ工房News

第55号

平成27年10月発行

発行先 パソコン工房チャレンジ

編集責任者 曲 圭子

イラスト Aya・keiko

工房の日々 ～デジカメ講座をしました～

当工房では、日頃は所員さん一人ひとりの障害の特性やパソコンの習熟度に応じて、個々のペースに合わせた「個別研修」を基本にしていますが、たまにはレクリエーション的に「みんなで楽しめるパソコン研修をやりよう」ということで、7月の「暑中見舞いはがき作成講座」に引き続いて「デジカメ講座」をしました。

当日は「自分のデジカメや携帯で撮った写真をプリンターで印刷してみたい」「孫の写真をパソコンで取り込んで明るさ・大きさなどの加工を施し、プリントアウトをして孫にあげたい」という思いで年配の所員さん中心に個々のデジカメや携帯を持ち込みで参加してもらいました。

10月・11月の予定

10/11(日) 尼崎市民まつり

阪神尼崎駅前広場周辺

※当工房はアルカイクホール広場にて東北の作業所の物品を販売します。

11/7(土) 市民福祉のつどい

橘公園噴水広場

※ 来年のカレンダーと東北の作業所の物品を販売します。



5周年のお祝いで貰った「造花のカーネーション」をデジカメや携帯で撮影する練習の素材として、テーブルの真ん中に置いて、各自のデジカメや携帯で思い思いに「カーネーションの花」の写真を撮りました。

中には、写真を撮る位置や逆光が入ってしまうことが気になって、何度も撮り直す所員さんもいました。

その後、実際に撮った写真をカードリーダーなどを使って、パソコンに取り込み、フリーの画像編集ソフト **Jtrim** で写真の大きさや明るさを変えてみる練習や unnecessary 部分を切り取るトリミングの練習をしました。

この講座に参加されていたほとんどの所員さんは、工房に通い始めて、パソコンをさればはじめた方ばかりだったので、どうしてもコンピューターのフォルダー構造やファイル構造を理解することが難しいようで、パソコンに取り込んだ写真をフォルダーをたどって、パソコンの画面に表示させるのに一苦労されていました。

でも皆さんデジカメの画像編集に興味があるようで、写真画像のサイズ変更の仕方やトリミングなど一つひとつ丁寧にメモを取りながら興味津々にされていました。

今後も所員さんが感心を持っていることで、みんなで楽しめるようなパソコン研修を定期的に企画していきたいと思っています。



それぞれの研修風景

当工房開所当時から趣味や生きがい目的で通所されている年配の **C** さんは、工房に通所し始めた頃は、パソコンの電源の入れ方やテキストの入力の仕方などのパソコンでの一つひとつの操作が全くの初めてで覚えるのに、他の所員さんより数倍苦労をされていました。この4年間半あまり、毎朝のように軽トラックで自分のノートパソコンを積んで来られて初心者向けの **Word** や **Excel** のテキストを何冊もこなされ、今では **C** さん自身が営まれている工務店の請求書や簡単な文書なら作ることができるようになりました。最近 **C** さんより、「そろそろ私も **Word** の応用のテキストでもしてみようかなあ」と話があったので、**C** さんの意向を大事にして **C** さんの隣で、スタッフも同じパソコン画面を開けて、実際に操作をしながら説明して、それを **C** さんに実際に反復して貰うという指導方法を試しています。**C** さんのチャレンジ精神にはいつも頭が下がります。是非「応用のテキスト」一冊をやりきってほしいです。



カレンダー作成

前年度に引き続き、今年度も当工房のイラストレータのAyaさん中心に来年2016年のカレンダーを制作しています。市民まつりでの売り出しを一つの目標として、6月ごろから動き出していたのですが、途中でうちわや夏のポストカードの制作が入ったり、他の業務や研修の絡みでAyaさんも私達スタッフもなかなか手が付けられず、はあっと気がつけば9月下旬になっていました。



Ayaさんも頭の中では12ヶ月分のカレンダーデザインを思い描いているようですが、いざイラストレータを前にすると、思い描いているイラストデザインをどうやって、長方形や楕円形などの図形ツールを使って組み合わせると一つのイラストとして仕上げたり、どのような色や効果を使ってより立体的に再現しようかなあとAyaさんなりに色々悩んでしまっていて、マウスを動かす手も止ってしまうようです。

カレンダーデザインもまだ半年分しかできていないようなので、Ayaさんと相談した結果「市民まつりに間に合うように急いで作るより、市民まつりでの販売は諦めて、

時間をかけて丁寧にデザインをしていくことで、一人でも多くの方々に購入して頂けるような製品を作ろう」ということになり、販売開始時期を1ヶ月ほど延ばすことになりました。

嬉しいことに昨年購入して頂いた方より、「チャレンジ工房のカレンダー今年はいつできるの?」「サンプル出来上がったら見せてほしい」と問い合わせも頂いています。

今年は、ハガキサイズの卓上カレンダーのみの販売になりますが、Ayaさんによる「チャレンジ美術館オリジナルカレンダー」と「12ヶ月の花」をモチーフにデザインした「花言葉カレンダー」の2種類を販売する予定です。

また当誌12月号でも広報の方をさせて頂きたいと思いますのでよろしくお願いします。



花言葉カレンダー

パソコン温故知新

デジカメ講座以降、年配の所員さん中心に写真・画像編集に興味を持って下さっていて、「家にあるプリンターで写真を印刷したいけど、どうしたらいいのかなあ」と数名の所員さんに質問を貰っているため、今回は簡単な「パソコンからの写真の印刷方法」をご紹介します。

①カードリーダーなどでSDカードに入っている写真データをパソコンに取り込みます。

取り込んだ写真データの多くは

コンピューター→リムーバブルディスク→DCIM→カメラのメーカーのフォルダーに入っています。

②写真の一覧より印刷したい写真を選択し、右クリックし、プレビューをクリックします。

③Windows フォトビューアーが表示されます。

必要であれば下の矢印キーを使って回転させます。

×をクリックすると選択している写真データが消えてしまいます。

④メニューバーの印刷の▼から印刷をクリックします。

プリンター

各自の自宅のプリンターを選択し設定します。

用紙サイズ

写真を印刷したい用紙サイズを選択します。

一般的な写真サイズはL版になります。

品質

写真をきれいに印刷するには、高画質を選択します。

※写真はきれいに印刷することができますがその分インクの消耗が早いです。

用紙の種類

写真を印刷したい用紙の種類を選択します。

※写真を印刷する用紙の種類として、光沢紙やマット紙などがあります。



赤穂城にて